

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 4月24日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 濱 田 和 大

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 5月13日から 令和 8年 5月21日まで
開札期日	日 時 令和 8年 5月28日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所堺支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 6月11日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所堺支部執行係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 4月24日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 入札期間の最終日の受付は午後5時までです。	



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 河内長野市美加の台二丁目 |
| | 地 番 | 974番349 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 211.53平方メートル |
| 2 | 所 在 | 河内長野市美加の台二丁目974番地349 |
| | 家屋 番号 | 974番349 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 81.98平方メートル
2階 59.62平方メートル |



物件明細書

令和 8年 3月 4日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 皿海光歩

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Aが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 河内長野市美加の台二丁目 |
| | 地 番 | 974番349 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 211.53平方メートル |
| 2 | 所 在 | 河内長野市美加の台二丁目974番地349 |
| | 家屋 番号 | 974番349 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 81.98平方メートル
2階 59.62平方メートル |



令和 7年(ケ)第 151号
令和 7年12月10日受理
令和 年 月 日提出
8.1.21

現況調査報告書

大阪地方裁判所堺支部

執行官 峯 畑 仁 彰

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 河内長野市美加の台二丁目
地 番 974番349
地 目 宅地
地 積 211.53平方メートル
- 2 所 在 河内長野市美加の台二丁目974番地349
家屋 番号 974番349
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 81.98平方メートル
2階 59.62平方メートル



4228

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件 2 関係)	
占有範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/>
占有者	<input type="checkbox"/> 債務者 <input checked="" type="checkbox"/> A
占有状況	<input type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/>
■関係人(■A (占有者) ■所有者 ())の陳述/□提示文書()の要旨	
占有権原	<input type="checkbox"/> 賃借権 <input checked="" type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/>
占有開始時期	令和 6年 11月頃
最初の契約日	不明
契約等期間	不明
更新の種類別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新
現在の契約等期間	年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
契約等貸主	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
当事者借主	<input checked="" type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払) <input type="checkbox"/> 前払 (分 円) <input type="checkbox"/> 相殺 (分 円)
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (□敷金 円 □保証金 円)
特約等	<input type="checkbox"/> 譲渡・転貸を認める <input type="checkbox"/>
その他	契約書は存在せず
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

その他の事項

1 表札等の表示

- (1) 表札の表示 所有者の姓 (漢字とローマ字の併記)
- (2) 郵便受けの表示 なし

2 目的土地の現況について

- (1) 目的土地を適宜概測したところ、形状は概ね建物図面 (各階平面図) のとおりであると思われるが、正確には専門家による測量を要する。
- (2) 目的土地は目的建物の敷地となっている。
- (3) 目的土地の接面道路は、建築基準法上の道路である。
- (4) 目的土地は、目的建物が建っている土地の高さを基準とすると、南東側隣地 (974-348) に比して最大で約0.4m低い。また、北東側隣地 (974-342) に比して約0.8m、北西側隣地 (974-350) に比して約0.7m、それぞれ高い。目的土地内で最大で約0.7mの高低差があり、道路と面している部分の目的土地は、目的建物が建っている土地よりも低く、当該部分と接面道路の高さは同じである。
- (5) 目的土地には石灯籠が1基設置されていた。

3 目的建物の現況について

- (1) 目的建物の形状は、概ね間取図 (概略) のとおりであると思われる。
- (2) 目的建物内部の状況は別紙添付写真のとおり。
- (3) 目的建物内には、冷蔵庫、洗濯機、テレビ等の家財道具、日常生活用品等の動産が存在する。
- (4) 目的建物のキッチンの床には黒ずみがあり、ダイニングの床にはたわみを感じられたが、基本的には経年相当の劣化、損耗と思われる。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	<p>1 目的建物には、私の配偶者であるAが子どもと一緒に住んでいます。私は令和6年11月頃から別の場所で生活しています。現状では、目的建物に戻って生活する予定はありません。</p> <p>2 目的建物内には、Aと一緒に生活していたころに購入した動産が多くありますが、私個人の所有物はわずかに残しているだけです。</p> <p>3 Aが目的建物を使用するにあたり、賃料等は一切受け取っていませんし、契約書也没有ありません。</p>
■A	<p>1 目的建物には私が子どもたちと一緒に住んでいます。所有者とは離婚手続中で、所有者は別の場所で生活しています。ペットは飼っていません。</p> <p>2 1階の4.5畳の和室は、掘りごたつがあります。</p> <p>3 1階のキッチンは久しく使用していませんが、お湯や水などは問題なく使用できると思います。ソーラーパネルの設置はありません。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

目的物件の占有関係

立入調査の結果及び関係人の陳述内容から、目的建物は3枚目記載の占有者が使用借権に基づいて、住居として使用、占有しているものと認める。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(6枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年12月10日 16:30-16:45	大阪法務局富田林支局	公図等調査
7年12月15日	執行官室	照会文書送付(所有者宛)
7年12月16日 11:50-12:05	河内長野市役所	道路等調査
7年12月17日 16:25-16:40	物件所在地	物件及び占有確認、照会文書投函
7年12月19日 11:00-11:10	執行官室	電話照会(所有者から入電)
8年1月7日 15:40-17:00	物件所在地	立入調査(評価人帯同)、所有者の家族と面談
年 月 日 : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

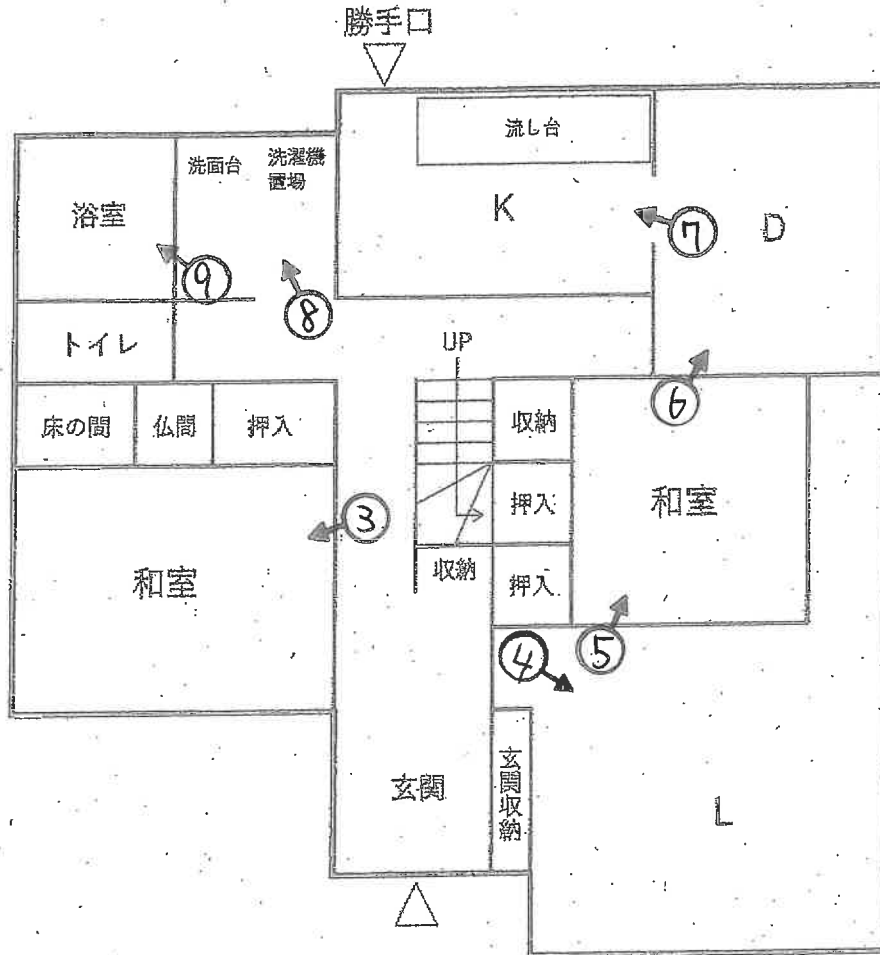
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(7枚目)

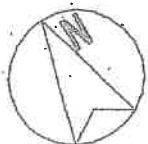
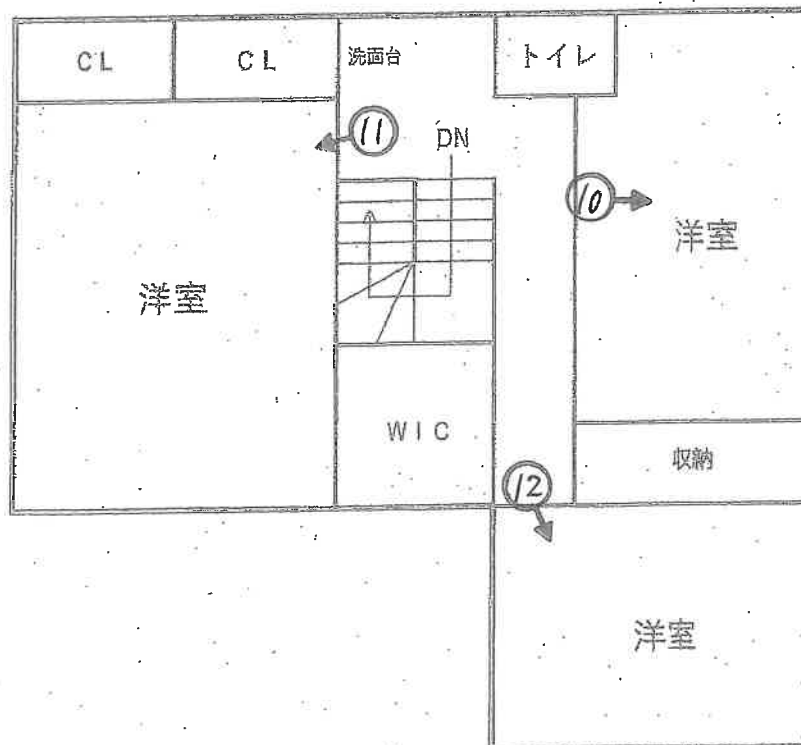
間取図 (概略)

令和7年(ケ)第15.1号

1階



2階



① 目的建物



②



(10 枚目)

③

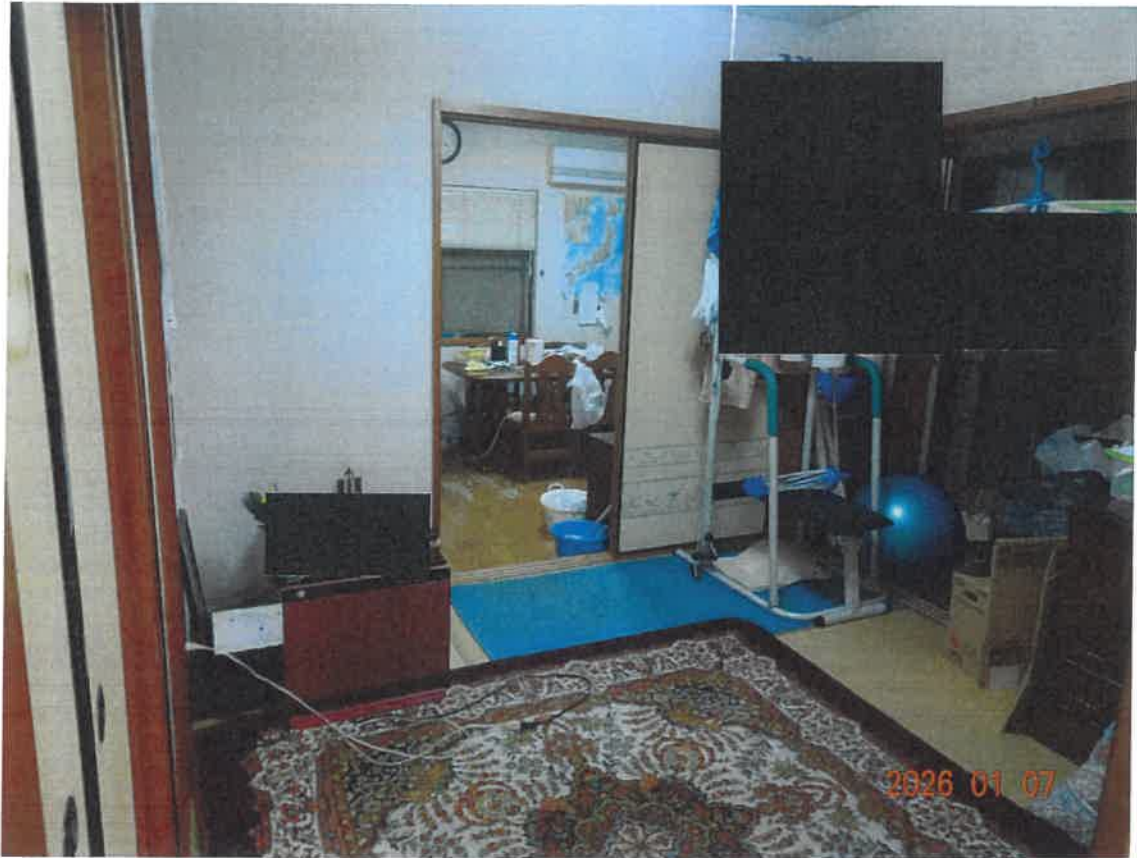


④



(11 枚目)

⑤



⑥



(12 枚目)

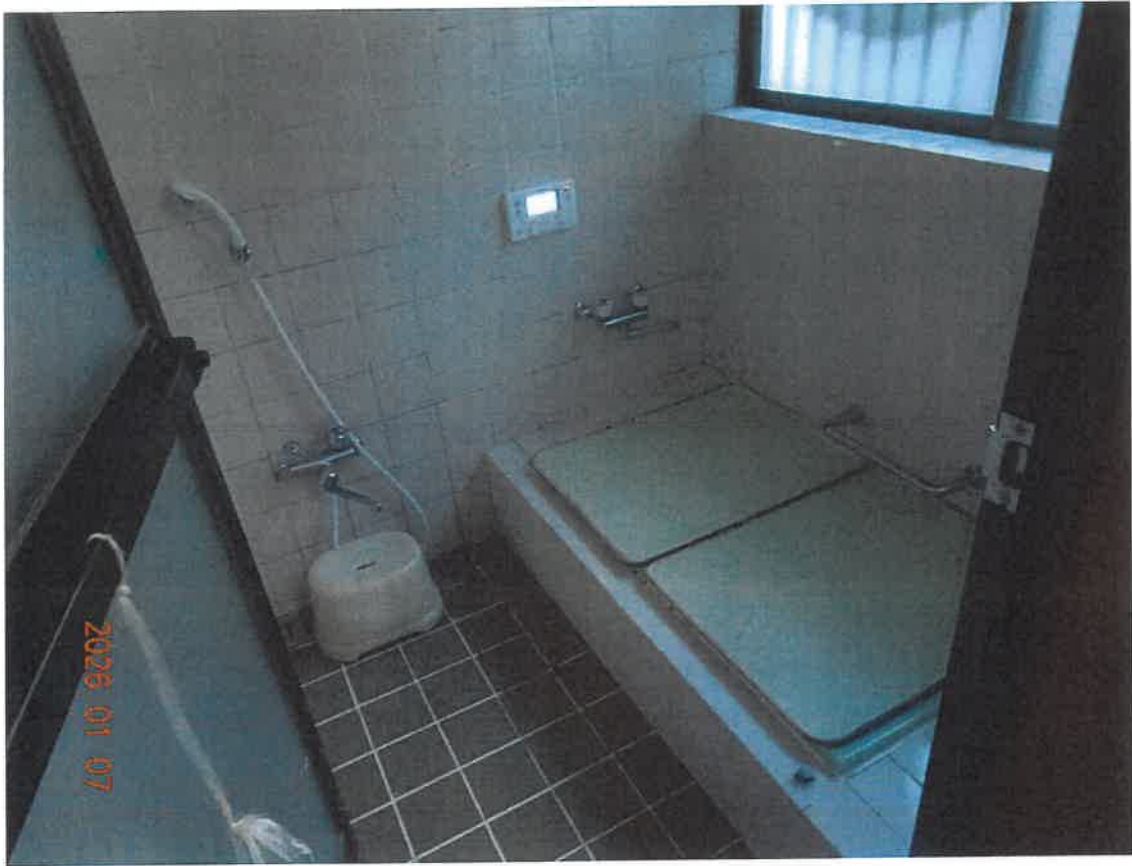
⑦キッチン床の黒ずみ



⑧



⑨



⑩



(14 枚目)

⑪



⑫



(15 枚目)

令和7年（ケ） 第151号

令和8年1月7日 現地調査

令和8年1月23日 評 価

大阪地方裁判所 堺支部 御中

評 価 書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

持田 泰輔

第1 評価額

一括価格	
金 8,460,000円	
内訳価格	
物件1	金 3,100,000円
物件2	金 5,360,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	特記事項のとおり
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	特記事項のとおり
番号	特記事項		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜概測したところ、目的土地の形状等は地積測量図と概ね一致した。但し、境界標が一部確認できなかったことから、正確な数量等については、隣接地所有者立会いの下、専門家による測量を要する。 ・目的土地には石灯籠が1基設置されていた。 		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・建物図面と目的建物の現況は概ね一致した。 		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	南海高野線 「美加の台」駅 北東方 道路距離 約1,500m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	中規模一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第一種低層住居専用地域
	建ぺい率	40%
	容積率	80%
	防火規制	法22条区域
	その他の規制	日影規制(3h/2h)、敷地の最低限度150㎡、高さ制限10m、建築協定区域(美加の台北地区)、第1種高度地区、宅地造成等工事規制区域
面地条件	規模	211.53㎡ (登記面積)
	形状	ほぼ長方形
	間口・奥行	間口約13.4m(南西側)・奥行約16.0m(中心付近)
	高低差等	目的土地内で最大約0.7mの高低差があり、道路と面している部分は目的建物が存する部分よりも低く、当該部分と接面道路の高さは同じである。
接面道路の状況	南西側	幅員約7.0m市道(建築基準法第42条1項1号)
	接道状況	中間画地 南西側道路は北西方へ下り傾斜しているが、上記「高低差等」の通り、目的土地は当該道路に等高接面している。
土地の利用状況等	現況	居宅の敷地
	北東側	一般住宅
	北西側	一般住宅
	南東側	一般住宅
	南西側	道路
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	なし
	下水道	あり
(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常のコストで敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。		
土壌汚染等	土壌汚染対策法等、特定施設に係る公的資料調査、土地の閉鎖登記簿、昭和46年・同56年・63年の住宅地図の資料調査による限りにおいては、土壌汚染の可能性は確認できなかった。但し、土壌汚染の有無及び内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	

特記事項	<ul style="list-style-type: none">• 目的土地には石灯籠が1基設置されていた。• 目的土地は南東側隣地（974番348）に比して最大約0.4m低く、北東側隣地（974番342）に比して約0.8m高く、北西側隣地（974番350）に比して約0.7m高い。
------	--

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数等	建築年月日（登記記載）	平成3年6月7日新築
	経過年数	約35年
	経済的残存耐用年数	約5年
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	瓦葺
	外 壁	吹付タイル
	内 壁	クロス等
	天 井	クロス等
	床	フローリング、畳等
	設 備	電気、ガス、給排水、衛生設備等
	その他	－
床面積（現況）	延 141.60㎡ 未登記の増築はなく、登記数量と現況は概ね一致している。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	5LDK
品 等	普通	
保守管理の状態	キッチンの床には黒ずみがあり、ダイニングの床には撓みを感じられたが、概ね経年相当の劣化、損耗が認められた。	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・確認申請：有、完了検査：有 ・対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現地調査を行った結果、アスベスト含有建材の使用可能性は否定できないものと考えられる。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・設備等の稼働の状況を確認したものではない。 ・設備等の正確な所有関係やリース関係等は不詳である。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	50,300	1.03	211.53	0.85	9,315,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価調査 河内長野 (府) -5

$$\begin{array}{ccccc} \text{基準地価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 54,500\text{円}/\text{m}^2 & \times 99.8/100 & \times 100/104 & \times 100/104 & \doteq 50,300\text{円}/\text{m}^2 \end{array}$$

◇時点修正： 基準地価格の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.04 方位	1.00	1.00	1.00	1.04

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合 (相乗積)
0.98 幅員	1.01 最寄駅距離	1.05	1.00	1.04

イ 個別格差：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.03 方位	1.00	1.00	1.00	1.03

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価： 建物の現状や建物と敷地との適応の状態等を考慮し、-15%が適切と判断した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	200,000	141.60	0.12	3,398,000

ウ 現価率

経過年数 約35年

経済的残存耐用年数 約5年

観察減価 30%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率}5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数}5\text{年} / (\text{経過年数}35\text{年} + \text{経済的残存耐用年数}5\text{年}) \} \times (1 - 0.3) \doteq 0.12$$

※ 観察減価は目的建物の現状や中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
		イ	イ	
1	9,315,000	0.50	法定地上権	4,658,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ [(ア+イ) × ウ × エ × オ × カ]
	1	9,315,000	- 4,658,000		0.95	0.70	
2	3,398,000	+ 4,658,000	1.00	0.95	0.70	0	5,360,000
一括価格 (合計)							8,460,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

アスベスト含有建材使用の可能性が否定できないことから、市場性の減退に基づく市場性修正率を0.95と判断した。

オ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価調査 河内長野（府）-5

所 在 : 河内長野市美加の台2丁目974番100「美加の台2-32-17」
価 格 : 54,500円/㎡
位 置 : 南海高野線 「美加の台」駅 北東方 約1,300m（道路距離）
価格時点 : 令和7年7月1日
地 積 : 229㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接面街路 : 南 5.4m 市道
用途指定等 : 第一種低層住居専用地域（建ぺい率40%, 容積率80%）
高度地区
地域の概要 : 中規模一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

2 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1 : 7,467,009円
物件2 : 2,613,406円

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図（写）
- 3 地積測量図（写）
- 4 建物図面・各階平面図（写）
- 5 間取図（概略）

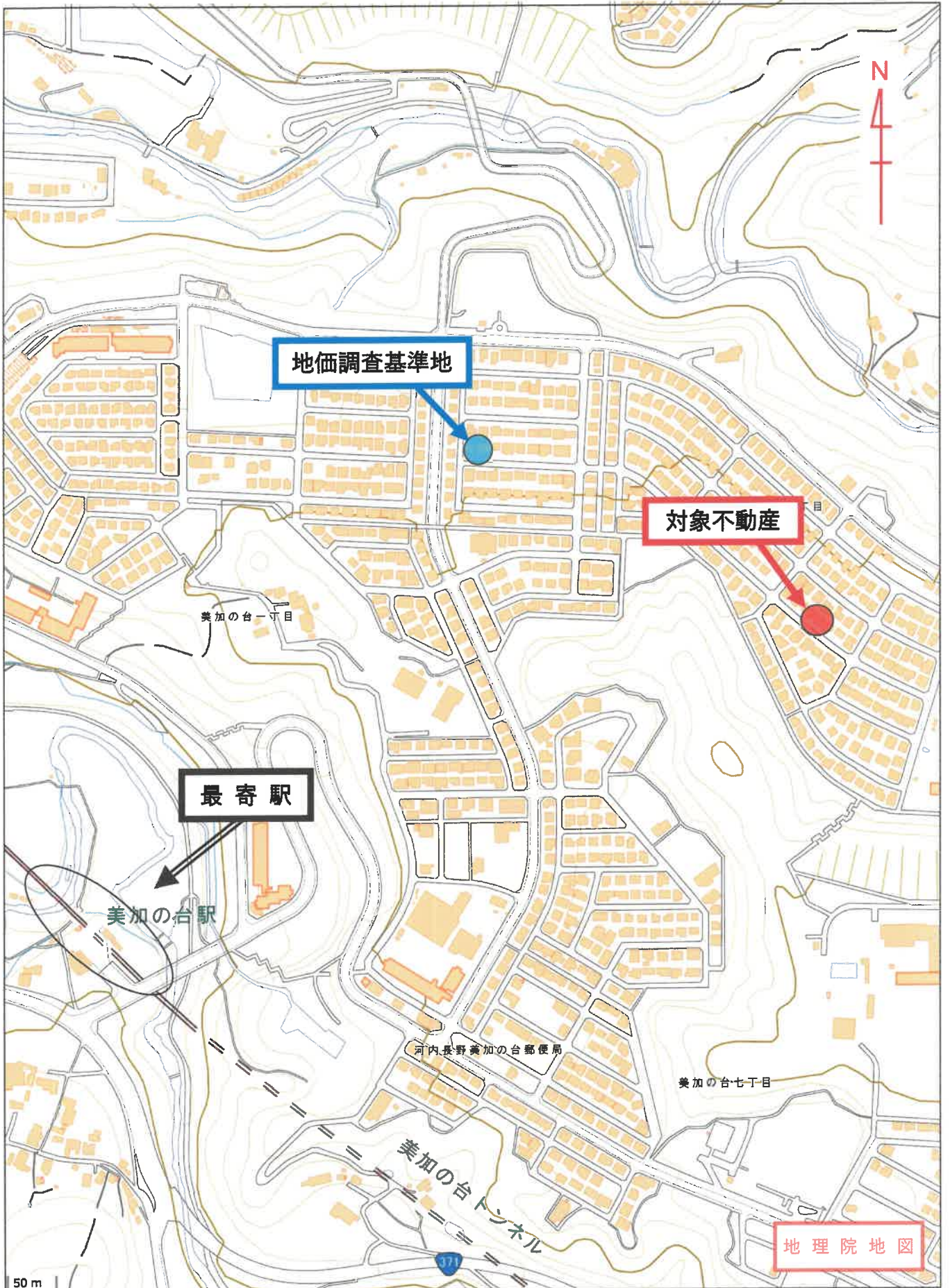
以 上

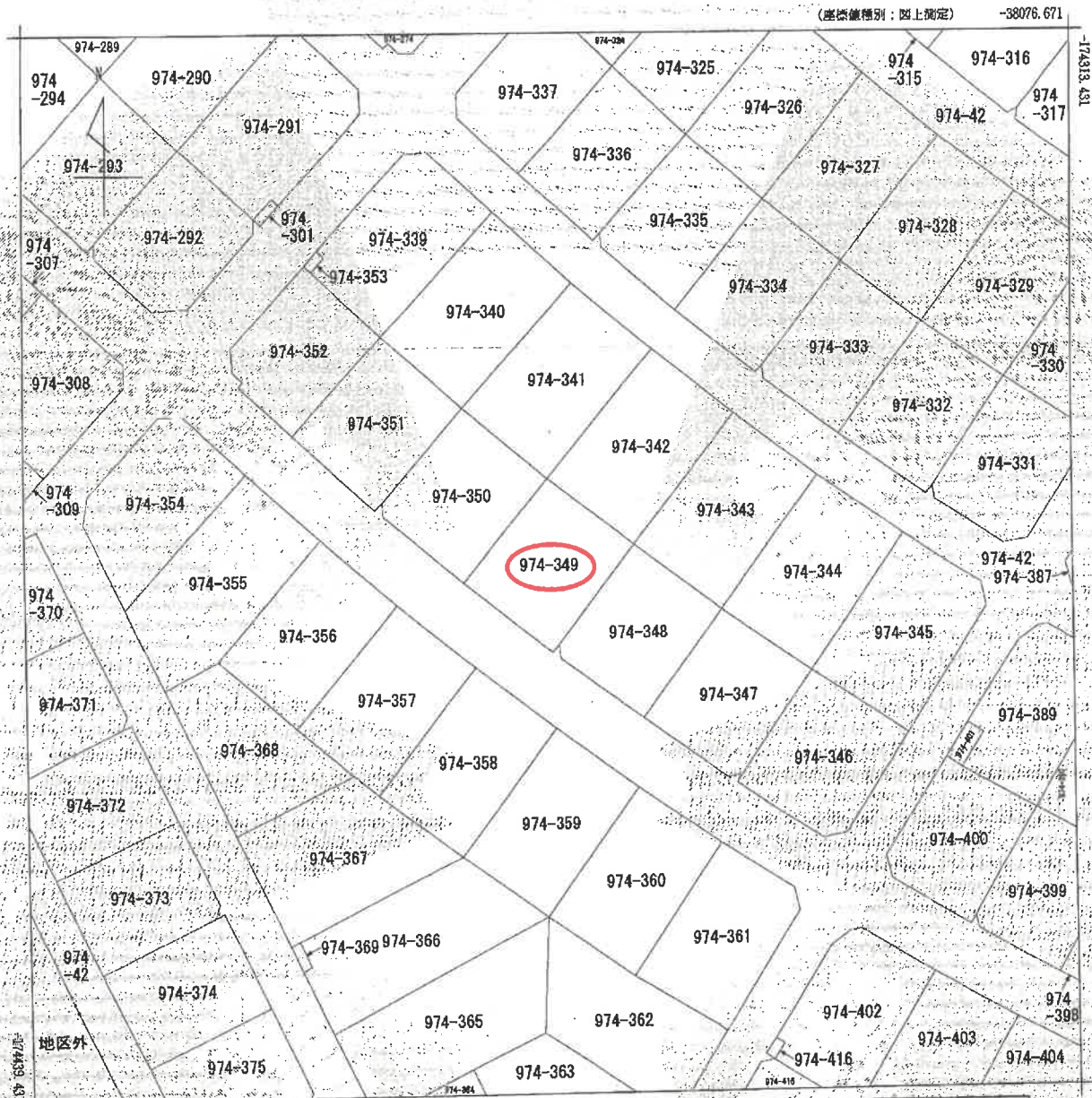
物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 河内長野市美加の台二丁目 |
| | 地 番 | 974番349 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 211.53平方メートル |
| 2 | 所 在 | 河内長野市美加の台二丁目974番地349 |
| | 家屋 番号 | 974番349 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 81.98平方メートル
2階 59.62平方メートル |



【位置図】





38201.671 (座標値種別：図上測定)
 (注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。
 地番区画見出し 美加の台2丁目

請求 所 在	河内長野市美加の台2丁目		地番	974番349				
出 力 尺	1/500	精 度 区 分	座 標 系 番 号 又 は 記 号	VI	分 類	地図に準ずる図面(街区成果B)	種 類	街区基本調査成果図
作 成 年 月 日	平成23年3月		備 付 年 月 日 (原図)			補 記 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

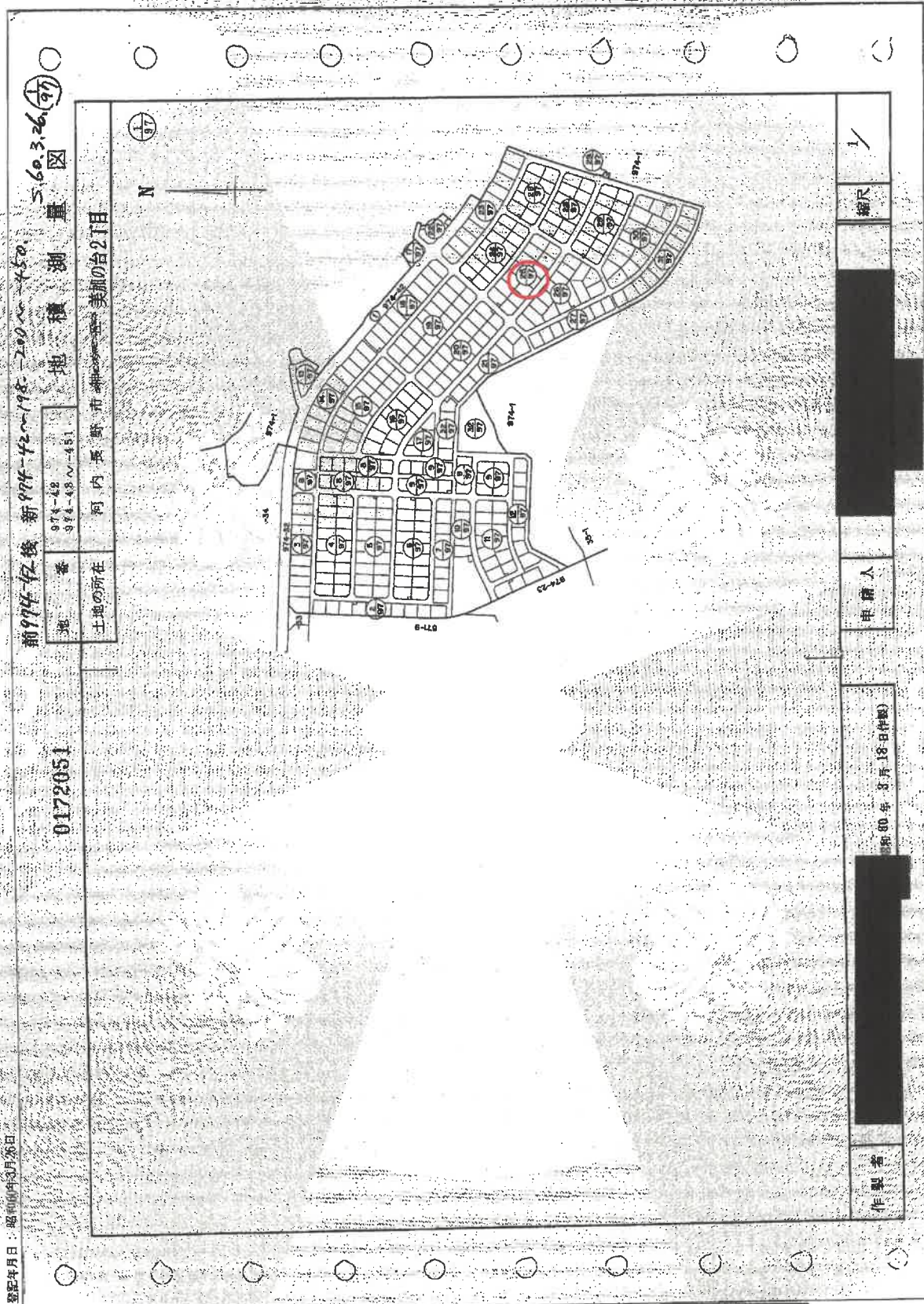
(大阪法務局富田林支局管轄)
 令和7年10月24日
 福岡法務局

登記官



A4判に縮小

【地積測量図(写)】



これは図面に記載されている内容に証明した範囲である。
 (大阪法務局 實田林支店 管理)

令和7年11月5日 福原法務局 登記官

A4判に縮小

請求番号：46-1

登記年月日：昭和61年3月26日

0172075

地積測量図

地番	873-42 974-48~451
土地の所在	河内長野市 美加の台2丁目



作製者	昭和80年9月18日(作成)
申請人	
縮尺	1/500

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (大阪法務局 豊田林支局 作成)
 令和7年11月5日 権限法務局 登記官

A4判に縮小

請求番号：46-1 (25/97)

登記年月日：昭和60年3月26日

（大阪府高槻市）
高槻市 美加の台2丁目
面積測量図

A4判に縮小

面積測量図

地番 974-42
974-43~451
土地の所在 河内長野市 美加の台2丁目

0172130

304

NO.	974-345	X	Y	面積
6181	◎	-4719.978	-7835.291	6.71
6306	◎	-4725.514	-7839.091	12.95
6292	◎	-4736.174	-7846.445	12.73
6291	◎	-4743.278	-7835.879	1.04
6176	◎	-4743.916	-7835.047	17.90
6177	◎	-4728.733	-7825.531	2.90
6178	◎	-4725.907	-7826.117	4.00
6179	◎	-4723.796	-7829.519	4.00
6180	◎	-4721.605	-7832.873	2.81
合計			533.099085	
合計			261.549502	

307

NO.	974-348	X	Y	面積
6294	◎	-4720.963	-7867.593	14.82
6280	◎	-4732.692	-7876.658	1.69
6387	◎	-4734.579	-7876.450	4.00
6281	◎	-4736.809	-7873.271	4.00
6282	◎	-4739.207	-7870.064	4.16
6283	◎	-4741.664	-7866.707	16.06
6292	◎	-4728.736	-7857.170	13.00
合計			422.534227	
合計			211.267113	

305

NO.	974-346	X	Y	面積
6292	◎	-4736.174	-7846.445	11.95
6287	◎	-4748.487	-7854.958	1.20
6388	◎	-4749.473	-7855.642	4.00
6288	◎	-4751.710	-7852.322	4.00
6289	◎	-4753.924	-7848.988	4.36
6290	◎	-4756.275	-7845.312	2.85
6175	◎	-4755.724	-7842.508	13.96
6176	◎	-4743.916	-7835.047	1.04
6291	◎	-4743.278	-7835.879	12.73
合計			450.903103	
合計			225.451551	

308

NO.	974-349	X	Y	面積
6295	◎	-4712.909	-7877.859	15.34
6276	◎	-4725.299	-7887.871	4.00
6277	◎	-4727.821	-7884.762	4.00
6278	◎	-4730.318	-7881.635	5.38
6279	◎	-4733.640	-7877.401	1.20
6280	◎	-4732.692	-7876.658	14.82
6294	◎	-4720.963	-7867.593	13.03
合計			423.060888	
合計			211.530494	

306

NO.	974-347	X	Y	面積
6293	◎	-4728.736	-7857.170	16.06
6283	◎	-4741.664	-7866.707	4.00
6284	◎	-4744.014	-7863.468	4.00
6285	◎	-4746.326	-7860.199	4.34
6286	◎	-4748.802	-7856.629	1.70
6287	◎	-4748.487	-7854.958	14.96
6292	◎	-4736.174	-7846.445	13.05
合計			428.163824	
合計			214.081962	

309

NO.	974-350	X	Y	面積
6296	◎	-4704.514	-7887.882	14.71
6273	◎	-4715.610	-7897.553	1.67
6386	◎	-4717.284	-7897.456	4.00
6274	◎	-4719.868	-7894.400	4.00
6275	◎	-4722.440	-7891.335	4.48
6276	◎	-4725.299	-7887.871	15.94
6295	◎	-4712.909	-7877.839	13.08
合計			425.062517	
合計			212.731273	

境界線の種類

◎	コンクリート杭
⊙	金属杭
○	
◇	

作製者

申請人

縮尺 1/

昭和60年3月18日(作製)

(80/97)

請求番号：46-1

【建物図面・各階平面図(写)】

登記年月日：平成6年5月10日

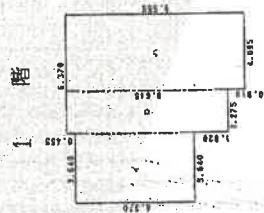
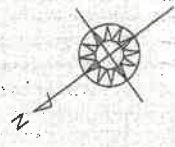
0695487

H6.5.10

家屋番号 974-349

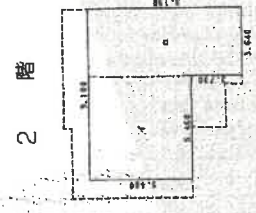
建物の所在 河内長野市美和の台2丁目974番地349

建物図面
各階平面図



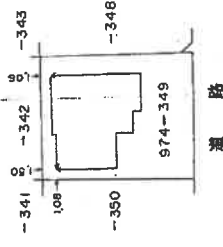
求積表

イ	6.370 X 3.640	=	23.186800
ロ	8.545 X 2.275	=	19.667375
ハ	9.555 X 4.095	=	39.127725
合計			81.981900
床面積			81.98 m ²



求積表

イ	5.460 X 5.460	=	29.811500
ロ	8.190 X 3.640	=	29.811500
合計			59.623000
床面積			59.62 m ²



建路

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局富田林支局管轄)
令和7年10月24日 福原法務局 登記係

A4判に縮小

作製者 [Redacted] 縮尺 1/250

申請人 [Redacted] 縮尺 1/500

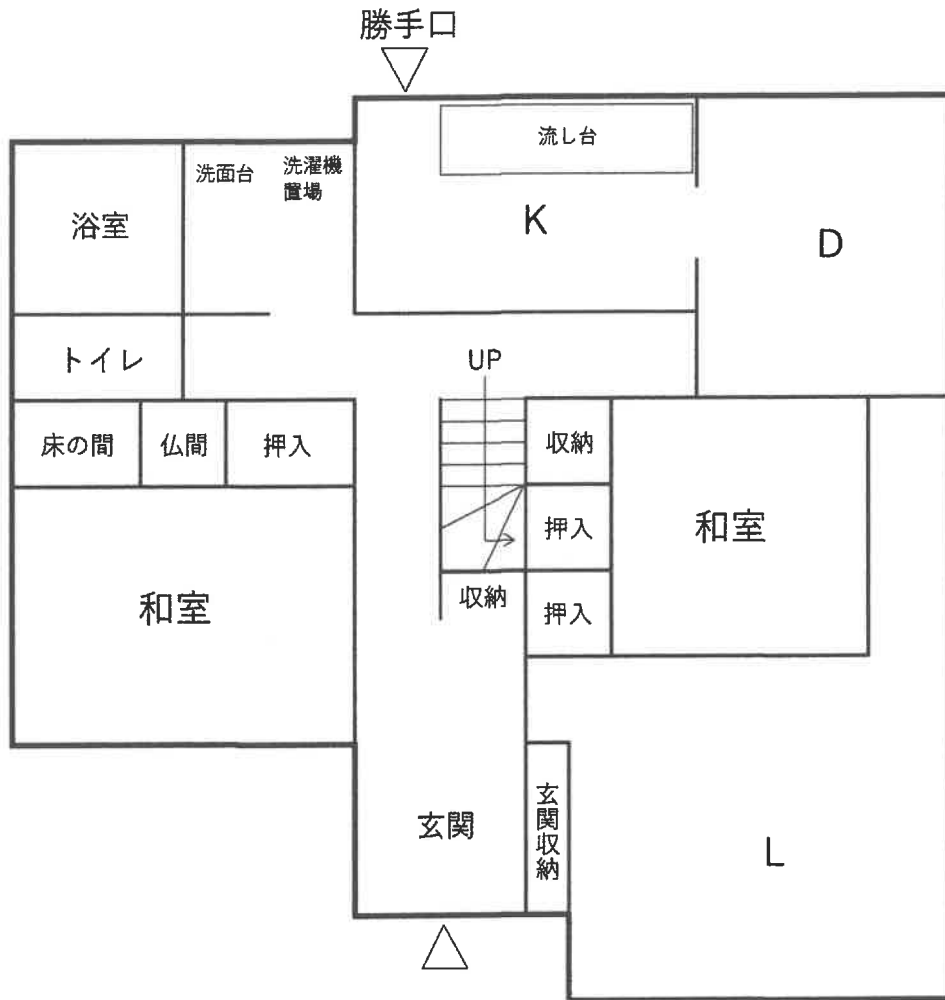
3番地の38 年 5 月 9 日(印)

請求番号：31-2

間取図 (概略)

令和7年(ケ)第151号

1階



2階

